

戯曲b

名古屋を拠点に活躍している劇団、「星の女子さん」の主宰で、創作・演出を手掛けていらっしゃいます！

担当 渡山博崇先生

授業の概要

戯曲とはなにか、を出发点に、戯曲の特性について理解を深めていき、その魅力を発見する。

この授業においては特に、不条理劇と呼ばれる作品について多くの時間を割く。

授業計画

第1回 戯曲とはなにか？ そして今後の授業についてのオリエンテーション。

第2回 戯曲分析技術の使い方① 木を切る前に斧の使い方を知る。

第3回 戯曲分析技術の使い方② ストーリーとプロット。

第4回 岸田國士 戯曲を読む。

第5回 別役実① 普通の人と変な人。

第6回 別役実② 戯曲の構造。

第7回 別役実③ いつの間にかそうなっている。

第8回 別役実④ 不条理な笑いの種類。

第9回 別役実⑤ 戯曲はいかに上演されるのか。

第10回 北村想 劇、それ自体。

第11回 岩松了 普通の人などいない。

第12回 宮沢章夫 演劇の時間と空間。

第13回 松尾スズキ 笑いと差別。

第14回 ケラリーノ・サンドロヴィッチ ルーツと継承。

第15回 サミュエル・ベケット他 これからも戯曲を読むために。

戯曲を
声に出して
読んでいくよ！



評価方法

授業の都度を受講生から質問を募る。その質問内容によって評価を決める。

質問をつくる能力が評価対象。

評価基準は、発想の切れ味、学習意欲など。

期末テストは無し！
質問する力がつよよ！

コメント

この授業では、戯曲作品を実際に声に出して読んでいきます。たくさんの戯曲を読むことができます。舞台やコントの映像も観ました！

文学作品の戯曲と、舞台上で演じるための脚本、演劇との違いや、不条理劇とコメディの関係など、とてもおもしろい考え方も学べて楽しかったです。

